山川中学校だより

自律　親和　創造

第１号
令和７年４月 25 日（金）
文責：谷　陽子

令和７年度が始まり、早くも３週間が経ちました。その間、参観授業・学年部会や家庭訪問など、保護者の皆さまには多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。

本来ならば、学校だよりを４月上旬にお届けすべきところ、発行が本日となってしまったことをお詫び申し上げます。今後は、生徒たちの活躍を中心に、山川中学校の教育活動についてできる限りお伝えしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

生徒たちは、新しい学級にも慣れ、日々、学習や部活動に意欲的に取り組んでいます。本校ではチャイムを鳴らしていませんが、生徒たちは、時計を見て自主的に行動し、規律ある生活を送っています。広く美しい校舎の中で、仲間とともに目標に向かって努力を重ね、心身ともに大きく成長してくれることを願っています。

■本年度の教育活動について

新年度のはじまりにあたり、本校がめざす教育についてお伝えします。

１　校訓

校訓とは、山川中学校の生徒が、学校生活を通してどのように成長してほしいかという「めざす姿」を短い言葉で表現したものです。この言葉には、創立以来の地域の皆さまの想いも込められています。

【自律】身も心も健康で自分の言動に責任をもち、たくましく自己の力で生き抜くことのできる生徒

【親和】相手の人格を尊重する豊かな愛情と理解力をもち、他者と仲よく協力するとともに互いに高め合う生徒

【創造】自分の力で個性豊かなものを作り出す創造的・実践力のある生徒

２　学校教育目標

上記のような生徒を育成するための本校の目標です。

「心身ともに健全で知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな創造的能力をもった生徒の育成」

３　基本方針

学校教育目標を達成するための具体的な方向性です。

「一人ひとりに居場所があって、安心・安全に過ごせる学校づくり　～一日一善～」

「一日一善」は、生徒会が考案した行動指針です。

「一人ひとりが安心して自分らしく過ごすことができる学校にするためには、自分や他者を思いやる気持ちを育むだけでなく、それを行動で示すことが大切である」という思いから生まれました。

学校の様子を紹介します。

４月８日（火）　着任式・始業式

今年度は新たに 10 名の教職員が着任しました。生徒会長のあいさつがとても素晴らしく、あたたかい学校に迎えていただいたと感じました。皆さんと一緒に過ごす学校生活が楽しみです。

４月９日（水）　入学式・対面式

晴天の中、56 名の新入生が山川中学校の一員として新たな一歩を踏み出しました。中学校生活に少しずつ慣れ、日々、がんばっています。この学び舎で夢を見つけ、大きく成長してくれることを願っています。

４月 10 日（木）　部活動紹介

学生時代にしかできないことの一つに、部活動があります。先輩たちのパフォーマンスを見て、「挑戦してみよう!」と思った１年生も多かったことでしょう。興味をもった部活動があった人は、ぜひ、思い切ってチャレンジしてください。

４月 14 日（月）　学級委員任命式・全校集会

１学期の学級委員長、学級副委員長の任命式を行いました。学級委員を中心として、クラスがまとまり、みんなが居心地のよい学級になることを期待しています。そのためには、学級のみなさん一人ひとりの心がけが欠かせません。日々の生活や学校行事を通して、「このクラスでよかった」と思える学級をともに築いていきましょう。

４月 16 日（水）　交通安全教室・自転車点検

本校では、多くの生徒が自転車で通学しています。幸い、事故の報告はありませんが、油断は禁物です。安全な登下校のために、自分の命は自分で守るという意識をもち、自転車の点検を欠かさず行い、交通ルールを守りましょう。